

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

4-4 家庭と地域の教育力の向上

172	家庭教育推進事業〔学習・スポーツ課、庶務課〕					ﾌｫﾝ22 NO.	170	区 分	継続
【概要】家庭の教育力の低下が指摘される中、心身の発達に応じた各成長期の子供を理解し、よりよい親子関係、親や地域の役割等を考え、家庭教育のあり方やその重要性について学ぶためにワークショップ・講演会等の講座を開催する。また、地域の方にも参加を促し、地域全体で子育てをしていくきっかけをつくる。									
実 績						予 算			
3 年度			4 年度			5 年度			
・家庭教育推進員事業 月例会 6 回 延参加者数 172 名 オンラインでの学習発表会 1 回 参加者数 39 人 ・家庭教育講座 家庭教育講座 6 講座(6 校) 対面講座参加数 75 名 オンライン動画再生回数 228 回 ・家庭教育学級 新型コロナウイルス感染症の影響により、 実施を見送った。			・家庭教育推進員事業 月例会 5 回 延参加者数 199 名 ファーマーズマーケットでの学習発表会 1 回 参加者数 1,000 人 ・家庭教育講座 実施講座 9 講座(9 校) 対面講座参加数 213 名 オンライン動画再生回数 447 回 ・家庭教育学級 キャリアデザイン講座 3 回 延参加者数 39 名			・家庭教育推進員事業 ・家庭教育講座 ・家庭教育学級			
事業費 (一般財源)	874(390) 執行率 64.2%		1,071(544) 執行率 68.9%			1,396(812)			
成果指標	協働のまちづくりに関する区民意識調査「家庭教育に対する支援が充実している。」について肯定的な回答をする割合（％）								
	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
	7	7	100.0%	8.5	7.1	83.5%	9		
活動指標	家庭教育講座の実施数（回）								
	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
	5	6	120.0%	15	9	60.0%	15		
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額		執行額	執行率	特定財源	
	1,351,000	－	204,000	1,555,000		1,071,074	68.9%	527,000	
備 考	学習・スポーツ課:生涯学習推進経費（一部）（281 頁）、庶務課:家庭教育推進経費(449 頁) 【執行率が低い理由】新型コロナウイルス感染症対策により開催が少なかったことによる実績残								

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

173	教育相談等充実事業〔教育センター〕					ﾌｵﾝ 22 NO.	171	区 分	継続
【概要】一人ひとりの子どもが個人として尊重され、よりよい生活を実現できるようにするために、子どもや保護者への相談活動をおこなうとともに、支援を必要とする子どもの就学先や教育環境の提案を行う。									
実 績						予 算			
3 年度			4 年度			5 年度			
・教育相談 新規申込 120 件 延相談件数 6,705 件 ・就学相談 申込件数 411 件 延就学相談件数 7,261 件 【拡充分】 ・教育相談員の増			・教育相談 新規申込 129 件 延相談件数 7,520 件 ・就学相談 申込件数 431 件 延就学相談件数 6,863 件			・教育相談 ・就学相談			
事業費 (一般財源)	1,033(1,033) 執行率 89.0%		1,721(1,721) 執行率 98.6%			1,275(1,275)			
成果指標	教育相談の終了件数（件）								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	140	80	57.1%	140	104	74.3%	140		
活動指標	教育相談取扱い件数（件）								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	440	395	89.8%	440	444	101.0%	440		
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額		執行額	執行率	特定財源	
	1,745,000	－	0	1,745,000		1,721,308	98.6%	0	
備 考	教育相談経費(481 頁)								

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

174	学校・地域の連携推進事業 〔庶務課(教育施策推進担当)、指導課〕				ﾌﾟﾗﾝ 22 NO.	172	区 分	R4 拡充
【概要】学校運営連絡協議会やインターナショナルセーフスクール地域対策委員会などを通じて育んできた学校と保護者、地域等との信頼関係を生かし、子どもたちの豊かな成長を地域全体で支える「地域とともにある学校づくり」を進めるため、コミュニティ・スクールを順次、全小・中学校に導入する。また、SDGｓ 達成の担い手を育成するため、区立小・中学校と保護者・地域・企業・大学などとの協働により「SDGｓ 達成の担い手育成事業」を実施する。								
実 績					予 算			
3 年度			4 年度			5 年度		
・学校運営連絡協議会 区立小・中学校、幼稚園 年 3 回 ・法定コミュニティ・スクールの導入 2 校 ・モデル実施 1 校 【拡充分】 ・コミュニティ・スクール事業検討委員会 ・学校評価検討委員会 【補正分】（二定補正）100,000 千円 「SDGｓ 達成の担い手育成事業」実施 ・区立小・中学校での取組の推進 ・SDGｓ 達成の担い手育成事業推進 PT 開催 6 回 ・研修開催 3 回 ・学校 SDGｓ 推進アドバイザー委嘱 1 名 ・SDGｓ フェスティバル開催 1 回 ・学校 SDGｓ 週間の開催			・学校運営連絡協議会 区立小・中学校、幼稚園 年 3 回 ・法定コミュニティ・スクール実施 3 校 ・準備校 2 校 【拡充分】 ・学校評価第三者評価委員 【繰越明許費】37,278 千円 「SDGｓ 達成の担い手育成事業」実施 ・区立小・中学校での取組の推進 ・SDGｓ 達成の担い手育成事業推進 PT 開催 ・学校 SDGｓ 推進アドバイザー委嘱 ・SDGｓ フェスティバル開催 ・SDGｓ チャレンジウィークの開催			・学校運営連絡協議会 区立小・中学校、幼稚園 年 3 回 ・法定コミュニティ・スクール実施 5 校 ・準備校 3 校 【拡充分】 ・学校評価第三者評価委員 【拡充分】 「SDGｓ 達成の担い手育成事業」実施 ・区立小・中学校での取組の推進 ・SDGｓ 達成の担い手育成事業推進 PT 開催 ・学校 SDGｓ 推進アドバイザー等委嘱 ・SDGｓ フェスティバル開催 ・SDGｓ チャレンジデイズ開催 ・SDGｓ×アトカルワークショップ（池袋幼稚園、池袋第五保育園）実施		
事業費 (一般財源)	52,588(52,544) 執行率 52.0%		38,093(38,047) 繰越明許費 37,278 含む 執行率 77.9%			18,217(18,193)		
成果指標	学校評価における「学校は、家庭や地域と協力しながら子どもを教育している」の回答割合（％）							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	88.0	83.2	94.5%	89.0	84.4	94.8%	90.0	
活動指標	区立小中学校全 30 校のうちコミュニティ・スクール設置校数（校）							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	2	2	100.0%	3	3	100.0%	5	
4 年度 事業費	当初予算額 繰越明許費を含む	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額		執行率	特定財源
	48,926,000	－	0	48,926,000	38,092,946		77.9%	16,000
備 考	庶務課：コミュニティ・スクール導入等促進事業経費(449 頁)、SDGs 達成の担い手育成事業経費(451 頁) 指導課：教育研究活動等推進経費(477 頁)(一部) 【執行率が低い理由】SDGs 達成の担い手育成事業経費：各学校の取組にかかる費用が見込みを下回ったことによる残							

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

175	インターナショナルセーフスクール推進事業〔庶務課（教育施策推進担当）〕					プラン 22 NO.	173	区 分	継続
【概要】2012 年度の朋有小学校の初認証取得以来、インターナショナルセーフスクール（ISS）活動を通して、学校・児童・生徒・保護者・地域等が一体となって「安全・安心な学校づくり」を推進している。2022 年度は取り組み開始 10 年の歩みを振り返るとともに、ISS 認証校の取組を生かした「安全・安心な学校づくり」を全校で推進し、子どもの危険回避能力の育成や見守り体制の充実を図る。									
実 績						予 算			
3 年度			4 年度			5 年度			
再認証取得 ・池袋第一小学校、池袋中学校			再認証取得 ・朋有小学校、富士見台小学校、 高南小学校、清和小学校			再認証取得 ・仰高小学校、池袋本町小学校 本審査、認証式の実施			
【拡充分】 新規認証取得 ・さくら小学校、千川中学校			現地審査会（オンライン併用）、4 校合同認証式の実施						
現地審査会（オンライン併用）、 4 校合同認証式の実施			【全校推進に向けた取組】 ・『豊島区インターナショナルセーフスクール認証校の取組を生かした安全・安心な学校づくりガイドライン』を発行。			【全校推進に向けた取組】 ・『豊島区インターナショナルセーフスクール認証校の取組を生かした安全・安心な学校づくりガイドライン』の活用 ・保健室ケガデータ入力方法の統一化。			
事業費 （一般財源）	5,731(5,731) 執行率 100.0%		3,974(3,974) 執行率 99.9%			3,417(3,417)			
成果指標	学校評価における「学校は、家庭や地域と協力しながら子どもを教育している」の回答割合(%)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	88.0	83.2	94.5%	89.0	84.4	94.8%	90.0		
活動指標	認証取得校数（校）								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	10	10	100.0%	10	10	100.0%	10		
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源		
	3,485,000	－	491,000	3,976,000	3,973,694	99.9%	0		
備 考	インターナショナルセーフスクール推進事業経費(451 頁)								

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

176	P T A活動支援事業〔庶務課〕					ﾌﾟﾗﾝ 22 NO.	174	区 分	継続
【概要】家庭と学校・地域が相互に協力し、より良い教育環境づくりを進めるとともに、保護者に対して P T A 活動や教育施策に関する学習や情報交換の場として研修会を開催し、家庭教育の充実を図る。また、子供の健全な育成に資するため、PTA 連合会との共催行事を開催する。									
実 績						予 算			
3 年度			4 年度			5 年度			
・ P T A 研修会 2 回 (会長研修会・中 P 講演会) ・共催行事 2 回 (第 3 5 回 PTA 親子ソフトボール大会・小学校 PTA 連合会親善バレーボール中央大会)			・ P T A 研修会 4 回 (会長研修会・中 P 講演会・小 P 連合同プロジェクト会・中 P 連役員分科会) ・共催行事 5 回 (中学校 PTA 連合会親子スポーツ大会・中学校 PTA 連合会親善バレーボール大会・第 3 6 回 PTA 親子ソフトボール大会・小学校 PTA 連合会親善バレーボール中央大会・第 59 回音楽のつどい)			・ P T A 研修会 4 回 (会長研修会・全体研修会) ・共催行事 5 回 (親子スポーツ大会・親善バレーボール大会・親子ソフトボール大会・親善バレーボール中央大会・音楽のつどい)			
事業費 (一般財源)	56(56) 執行率 10.6%		152(152) 執行率 28.8%			529(529)			
成果指標	研修事業参加者数 (人)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	500	119	23.8%	500	349	69.8%	500		
活動指標	研修事業開催回数 (回)								
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値		
	4	2	50.0%	4	4	100.0%	4		
4 年度 事業費	当初予算額		補正予算額	流転用額	予算現額		執行額	執行率	特定財源
	528,000		－	0	528,000		151,809	28.8%	0
備 考	P T A 育成経費(447 頁) 【執行率が低い理由】PTA 連合会との共催行事等で必要な物品の購入数が見込みよりも少なかったことによる実績残、及び音楽のつどいの運営方法変更に伴う残								

– 166 –

【単位事業費：千円 4年度事業費：円】

備考欄（頁）は決算参考書の掲載頁

178	地域・大学連携事業〔指導課〕				ﾌﾟﾗﾝ 22 NO.	176	区 分	継続
【概要】区立小・中学校の理科・数学・健康教育・食育等において、区内大学や地域の企業、特技を有する個人の支援を得て教育活動を活性化する。また、教員を志望する学生を指導補助者として受け入れ、学生が教育現場を体験する機会を創出する。								
実 績					予 算			
3 年度			4 年度			5 年度		
・教育現場への学生の受け入れ 教育人材の確保を図るとともに、教員志望の学生へのキャリア教育、実践研究の支援をする。 ・多様な資格や経験を有した地域人材活用 【スクールスタッフ派遣】延 68 名			・教育現場への学生の受け入れ ・外国籍児童生徒への通訳支援 ・法人会等による職業講話の実施 ・地域職場を訪問した職業体験（インタビュー、ミニ体験）の実施 ・【スクールスタッフ派遣】延 53 名			・教育現場への学生の受け入れ 教育人材の確保を図るとともに、教員志望の学生へのキャリア教育、実践研究の支援をする。 ・多様な資格や経験を有した地域人材活用 スクールスタッフ派遣		
事業費 (一般財源)	3,863 (1,750) 執行率 84.0%		1,038(1,038) 執行率 62.9%			1,650(1,650)		
成果指標	学校評価における「学校は、家庭や地域と協力しながら子どもを教育している」の回答割合（％）							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	88.0	83.2	94.5%	89.0	84.4	94.8%	90.0	
活動指標	スクールスタッフ派遣延べ人数（名）							
	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	
	70	68	97.1%	70	53	75.7%	70	
4 年度 事業費	当初予算額	補正予算額	流転用額	予算現額	執行額	執行率	特定財源	
	1,650,000	－	0	1,650,000	1,037,650	62.9%	0	
備 考	教育都市としまを担う人材育成事業経費（2）教育研究活動等推進経費(一部)(477 頁) ※令和 3 年度実績には学校と家庭の連携推進事業経費を含むが、令和 4 年度以降は地域・大学連携事業に属さないため除く。 【執行率が低い理由】新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い講師依頼件数が見込みを下回ったことによる実績残							